

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
123			1				12/6	本町住宅「けんこうサロン」		経済課K氏、S氏、消費生活相談員H氏、JKK住まいるアシスタント2名、住民参加者8名、生活支援コーディネーター1名	小金井市まなびあい出前講座 No64「消費者は狙われている」開催。経済課職員とH相談員による、朗読劇による詐欺事例の紹介と参加者からの質疑応答を行った。また、消費者センターへのコール方法が変わり、「188(イヤヤ)+自宅郵便番号」をダイヤルすることで、ダイレクトに小金井市消費者センターにつながる方法が紹介された。	朗読劇では、「点検商法」「契約切り替えトラブル」「訪問購入」「送り付け商法」についておもしろおかしく紹介され、参加者の笑いも誘い反応良く、少しでも印象に残ったのではないかとと思われる。
124				1			12/7		その他	1層コーディネーター、2層コーディネーター3名	12/14(水)開催の「お隣さんカフェ」で行う「お金の困りごと」寸劇の打ち合わせを行った。	みなみ包括 Y氏作成の台本の読み合わせ、修正箇所などの確認を行った。
125				1			12/12		その他	1層コーディネーター、2層コーディネーター3名、お隣さんカフェ代表T氏	「お金の困りごと」寸劇の読み合わせを、お隣さんカフェ主宰のT氏も参加して行った。	プロジェクターの画面に合わせて、本番当日の舞台上でのそれぞれの動き、立ち位置など確認した。観客として見学いただいた、こがねいスマホ勉強会のY氏より、啓発パンフレットの背景色彩について「(クリーム色は)見え辛い」と指摘あった。
126				1			12/14		サブスタッフ養成講座	サブスタッフ受講生2名	陽なたリハビリデイサービス、デイサービスふく福のサブスタッフ受講生が来所。第11講「街を歩いてデイサービス利用者が使える社会資源を探してみよう！」受講のため。	事前課題である、それぞれの住まいの地域特性と介護予防の現状について調べてきたことを順番に発表してもらい、共有してもらった。生活支援コーディネーターからは、地域包括支援センターの業務内容と役割について説明。にし包括の職員配置とそれぞれの役割、現在取り組んでいる介護予防活動について説明した。地域資源訪問を行うにあたって、現在担当している方が実際に通うとしたら、「交通の便はいいか?」「会場はバリアフリーになっているか」「他の参加者の様子」など、利用者の視点で見学していただくよう案内した。
127				1			12/14		その他	1層コーディネーター、2層コーディネーター3名、お隣さんカフェ代表T氏、参加者39名	お隣さんカフェ(友愛会館1階和室)にて、「お金の困りごと」の朗読劇開催。	事前の打ち合わせ通り披露でき、参加者の反応も良く、質問コーナーでも積極的に参加者からの質問見られ、自身のことに重ね合わせながら見てくださった方もおられたようであり、啓発方法としては良かったと思う。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
128				1			12/15	その他	その他	empubliC、サービスグラント事務局、市、2層コーディネーター	プロボノチームより、「カスタマージャーニマップ」の説明、活用方法、そのメリットなどについて説明を受けた。また、プロボノが作成したマップを見ながら、グループごとに分かれ、「現段階で考えられる小金井市民の動き」として内容の補足等を行った。	市民の動きの流れとして「認知」⇒「興味・関心」⇒「行動」と、段階を踏んでいくことや、それぞれのフェーズに対して縦軸に状態を確認していくという考え方がとても分かりやすかった。
129						③	12/15		短期集中サービスC地域ケア会議	司会、担当ケアマネ、リハビリ職、主任ケアマネ、第1層生活支援コーディネーター、第2層生活支援コーディネーター	短期集中サービスC、2クール開始後の地域ケア会議に参加。2事例について、各担当ケアマネ及びリハ職より評価、報告を受けた。	2事例のうち、一人はすでに地域のさくら体操3会場に参加を再開。さらに自身で立ち上げたグループ活動(あんず健康クラブ卒業生)にも参加しており、新たな活動場所の情報提供は特段必要ないと判断した。もう一方については、もともと活動していた草笛サークルの参加を継続してもらい、さらには、地域の活動場所に草笛講師として依頼したい。
130			1				12/20	本町住宅「けんこうサロン」		小金井太陽病院理学療法士Y氏、JKK住まいるアシスタント1名、参加者5名、サブスタッフ受講生N氏、2層コーディネーター1名	「通いの場 リハビリ職巡回事業」で、小金井太陽病院 Y氏に巡回してもらった。さくら体操の助言指導、口腔体操に参加後、事前にリクエストのあった、「呼吸法」についてのミニ講座を行った。	ミニ講座開催後、参加者からの相談、質問対応を行った。肩こり、膝痛に対しての自宅でできる体操について案内、指導してもらった。次回、新年初回の活動は、お正月遊びとして、かるたまたは福笑いを行うことに。参加者で「小金井かるた」を持っている方がおられ、持参してもらう。
131						②	12/21		連絡会	市職員2名、2層コーディネーター4名	議事録参照	
132			1				12/27	さくら体操	北部長生会	参加者16名	北部長生会 さくら体操活動時間に巡回。「シニアのための地域とつながる応援マップ」を配布した。	定期利用している和室が、畳交換のため使用できず、本日は2階会議室での開催だった。「リモコンの電池を交換したのにDVDプレーヤーの操作ができない」と、代表のI氏より相談を受けた。結果的には、交換した電池の使用期限が切れていることが分かり、会館管理人に再度交換してもらい、解決した。
133				1			1/12			にし圏域内居宅介護支援事業所(6事業所)、わ・おん、カフェ薫、まどい	地域とつながる応援マップ配布。	居宅介護支援事業には、利用者への社会資源情報提供に活用いただくよう案内した。カフェには、店頭に設置いただくよう依頼した。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
134				1			1/13		サブスタッフ養成講座	サブスタッフ受講生4名、市職員2名、2層コーディネーター2名	サブスタッフ養成講座第13講「地域の現状を皆で共有しよう!」。みなみ包括Y氏を講師に、にし包括はサブとして参加。第11講、12講の振り返りと、利用者の地域参加についてグループワークを行った。	各受講生皆、担当利用者の視点に立って、希望する社会資源(通いの場が主)について意見発言あった。男性高齢者については「得意分野を生かして働ける場があればいい」と、活躍できる場、役割発揮できる場があればいいとの意見も見られた。
135			1				1/17	本町住宅「けんこうサロン」		参加者7名、生活支援コーディネーター1名	小金井さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション活動実施。	レクリエーション活動は、年末に参加者から希望のあった、かるたを行った。参加者が「市政50周年 こがねい郷土かるた」を持ち寄ってくださった。取り札には市内の歴史的名所が描かれており、札を取った後に裏書きの解説を読みながら進めた。「今は〇〇があるところよ!」と説明する参加者もあり、皆関心高く参加されていた。
136			1	1			1/18	青空ラジオ体操		参加者17名、生活支援コーディネーター1名	地域とつながる応援マップを参加者に配布した。	通いの場探しの参考にさせていただくよう案内した。
137						②	1/18		連絡会	市職員2名、2層コーディネーター4名	議事録参照	
138				1			1/19	さくら体操	桜友会小金井さくら体操教室	参加者13名、リーダーK氏、生活支援コーディネーター1名	地域とつながる応援マップを参加者に配布した。集会所の抽選予約取得状況について、リーダーK氏に伺う。「今月は毎週予約が取れた」とのこと。すると女性参加者から「予約枠を、公民館のように数時間単位で取れるようにしてほしい。さくら体操は、半日使うわけではない。午前か午後かの2択しかないため、ほかに希望する団体と重なると予約が取れない。効率が悪い。」と意見伺った。	通いの場探しの参考にさせていただくよう案内した。
139				1			1/19	彩の会		代表 H氏	地域とつながる応援マップを届けた。	利用者に配布いただくよう依頼した。
140				1			1/20	げんこつの会		代表 T氏、参加者5名	地域とつながる応援マップを届けた。	通いの場探しの参考にさせていただくよう案内した。
141				1			1/23	さくら体操	松風会	参加者10名	地域とつながる応援マップを届けた。	通いの場探しの参考にさせていただくよう案内した。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
142				1			1/26	たち寄り処森のこみち		代表 O氏	地域とつながる応援マップを届けた。	利用者に配布いただくよう依頼した。
143				1		①	1/31		第1層協議体		議事録参照	
144			1				2/7	本町住宅「けんこうサロン」		参加者6名、JKK住まいるアシスタント2名、2層コーディネーター1名	小金井さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション活動実施。	かねてより、K氏よりリクエストのあった、あやとりを行った。参加者のO氏が不要となった毛糸を自宅から持参してくださり、参加者各自、必要な長さを切り分けて使用させていただいた。住まいるアシスタントのS氏が、参加者に「ほうき」の作り方を指導して下さる。女性参加者は、子供の頃を思い出しながら二人あやとりを始める様子見られた。男性参加者のK氏、H氏も、女性参加者にマンツーマンで教わる様子見られた。
145							2/13		その他	地域住民、金融機関、公民館他、プロボノチーム、empubliC、サービスグラント事務局、市、2層コーディネーター	第3回「高齢になるとおこりうること」啓発パンフレット検討会に参加。「カスタマージャーニー」に基づき、「認知」「興味・関心」「行動」それぞれにおいてグループワークの進行を行い、参加者間で意見交換をもらった。	「チラシを配られただけでは、皆読まない」「講座を開催しても、話をただ聞くだけでは頭に入らない」など、参加者の生の意見を聞くことができた。それぞれが参加している「『活動の場』で、生活支援コーディネーターが来て説明してもらいたい」「日常の何気ないところで目に入るようにした方がいい」などの意見が出された。
146			1				2/21	本町住宅「けんこうサロン」		参加者9名、サブスタッフ受講生N氏、生活支援コーディネーター1名	小金井さくら体操、介護予防口腔体操、レクリエーション活動実施。	前回に引き続き、レクリエーション活動は、あやとりを行った。あやとりが得意な女性参加者が、前回習った手順を忘れてしまった参加者に教える様子あり。住民同士の距離が縮まるきっかけになってきたように思われる。
147						②	2/22		連絡会	市職員2名、2層コーディネーター4名	議事録参照	
148			1				3/3	さくら体操	さくら体操	リーダー2名、社協会場参加者、2層コーディネーター	社協会場さくら体操、担当職員に代わり運営支援行う。新規見学希望が、にし圏域より1名、みなみ圏域より1名おり、活動内容、申込手続き方法などについて説明行った。リーダーの機材操作等支援行った。	みなみ圏域の見学者が、参加申込を希望された。本来は、管轄包括センターでの申込手続きが必要となることを説明したが「今日このまま手続きを行いたい」と強く希望されたため、基本チェックリストを行い、申込用紙記入作成をしてもらい、さくら体操担当職員へ申し送りました。

回	実態把握	立上支援	運営支援	啓発	個別支援	会議	日にち	団体名	活動(事業・会議等)の名称	人数・メンバー	対応・協議事項	課題・所感・決定事項等
149			1				3/7	本町住宅「けんこうサロン」		参加者6名、2層コーディネーター1名	小金井さくら体操、口腔体操、レクリエーション活動実施。	本日の口腔体操は、参加者H氏が持参された資料を活用させていただいた。
150						③	3/9		短期集中サービスC地域ケア会議	司会、担当ケアマネ、リハビリ職、主任ケアマネ、第1層生活支援コーディネーター、第2層生活支援コーディネーター	短期集中サービスC、3クール開始後の地域ケア会議に参加。2事例について、各担当ケアマネ及びリハ職より評価、報告を受けた。	にし圏域の利用者2名について検討。一人は、複数の癌既往及び治療下であり、栄養面の相談体制や医療的サポートの必要性が今後必要となる可能性もあることから、インフォーマルサービスだけでなく継続的に専門職のサポートを受けていく必要があるとの評価だった。もう一方については、サービス利用後の数値改善が顕著であるが、左視力の障害により精神的不安感が強く、やはり継続して専門職のサポート体制が必要との結論だった。
151						②	3/15		連絡会	市職員2名、2層コーディネーター3名、にし包括・管理者代理出席	議事録参照	
152			1				3/31	ピア・サロン			ピア・サロン閉会式に、代理職員が出席した。	